
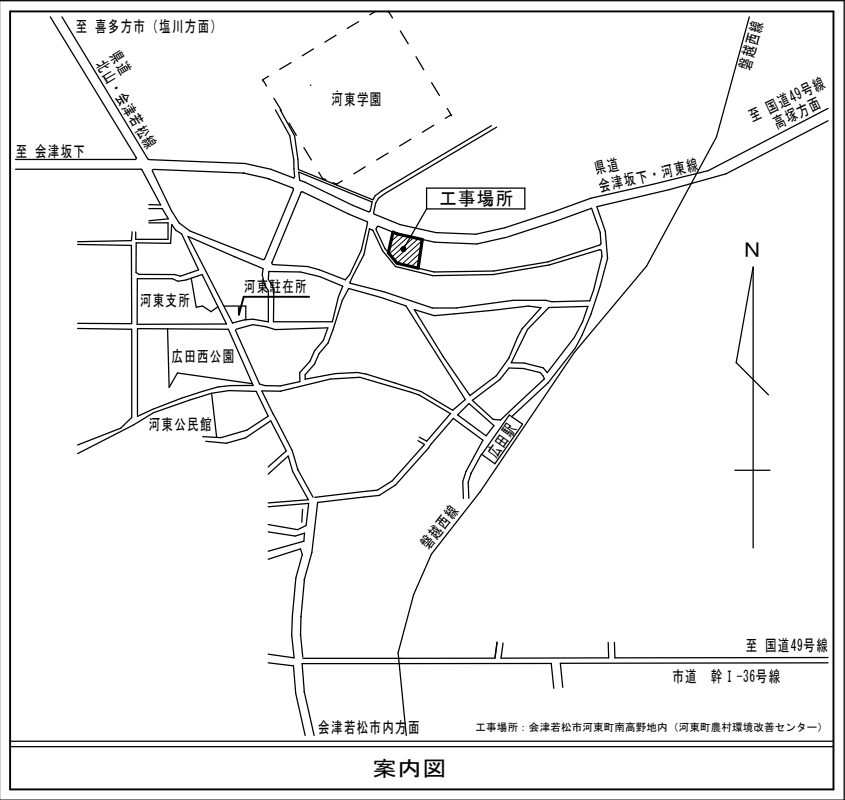
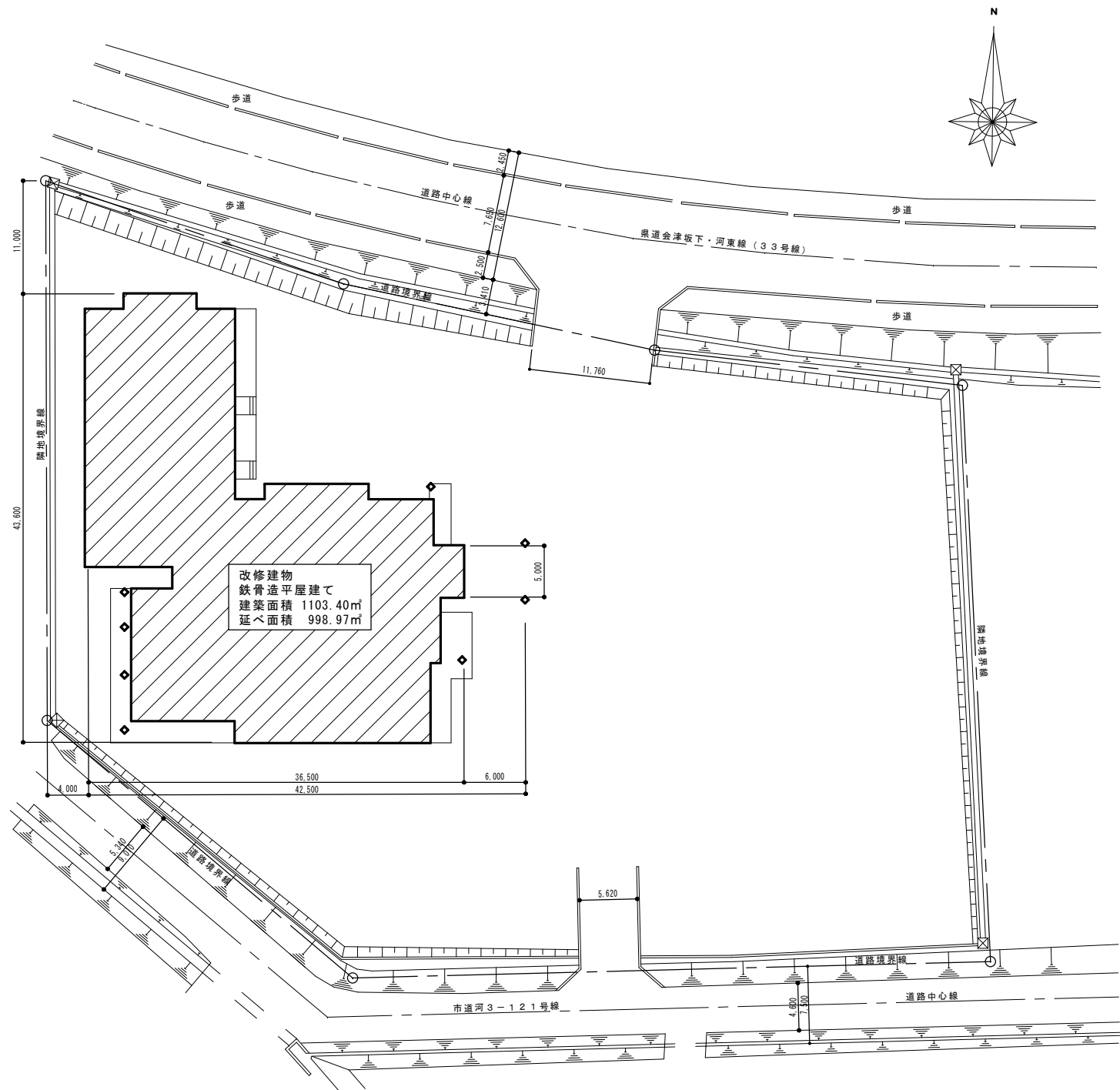


令和 7 年度

河東農村環境改善センター生活改善研修室冷暖房設備改修工事

 会津若松市財務部公共施設管理課

会津若松市財務部公共施設管理課			
課長	G L	検図	担当



会津若松市財務部公共施設管理課
福島県会津若松市東栄町3番46号

特記事項
A2→100%
A3→71%縮小

工事名称
河東農村環境改善センター生活改善研修室冷暖房設備改修工事

図面名称
案内図・配置図

設計年月
令和7年5月

縮尺
S=1:50

図面番号

1/5

特記仕様

○特記に記載のないものは、下記の仕様とする。

- ・『建築関係工事共通仕様書』 福島県土木部
- ・『公共建築工事改修工事標準仕様書』 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
- ・『建築改修工事監理指針』 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
- ・『電気設備工事、機械設備工事監理指針』 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
- ・その他関係法令を遵守すること。

○暴力団関係者の排除

会津若松市発生工事等からの暴力団等排除措置要綱を遵守するとともに、本市が発注する業務において、暴力団関係者からの資材の購入等、同関係者への下請けの発注及び同関係者が関与する産業廃棄物処理施設の使用を禁止する。

○地産地消の推進

工業用資材の購入及び調達については、規格・品質等条件を満足するものであれば、地元製品の活用に努めること。下請け工事の発生についても地元業者の活用に心がけること。

○各種保険について

- ・火災保険に加入すること。（工期+14日間）
 - ・不測の事故に適切に対応できるように請負業者賠償責任保険に加入していること。（契約時に加入していれば可）その証券の写しを遅延なく提出すること。
 - ・法定外の労災保険の付保
- ※本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

○工事を施工しない日及び時間帯について

- ・工事を施工しない日 ☐有・☒無 年 月 日
 - ・工事を施工しない時間帯 ☐有・☒無 : ~ :
- 工事を施工しない時間帯は、
☐工期全体 ☐上記「工事を施工しない日」 ☐ に適用する。

○再生資源利用（促進）計画

1 再生資源利用計画書

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。 また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

2 再生資源利用促進計画書

受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。
また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

○週休2日工事

本工事は、『会津若松市週休2日工事実施要領』の対象工事（発注者指定）である。
☒有 ☐無
受注者は、実施要領に定める事項について遵守しなければならない。
※当初積算時に「月単位の4週8休以上」を確保する場合の補正を行っている。

○建設現場等における遠隔臨場

本工事は、『会津若松市建設現場等における遠隔臨場に関する試行要領』の対象工事である
☐有 ☒無

○建設工事情報共有システム（ASP）

1. 本工事は、会津若松市建設工事情報共有システムの活用対象工事である。なお、システム環境等の理由により活用が困難な場合は、事前協議のうえ対象工事としないことができる。
2. 受注者は、「会津若松市建設工事情報共有システム実施要領」に定める事項について遵守しなければならない。また、システム利用にかかる経費については、清算変更により対応する。

○発生材の処理

- ・有価物（エアコン機器等）
- ・建設副産物の処理方法

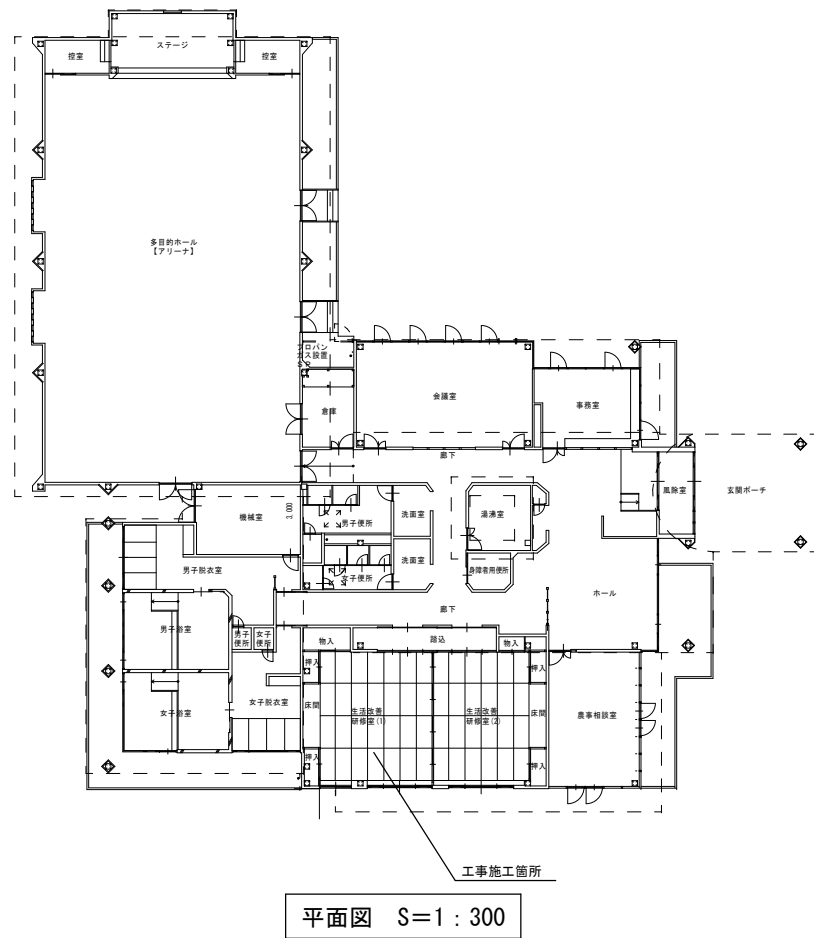
建設副産物	処 理 方 法	積算上の施設名称（※1）
銅	売却	株式会社 会津丸三
エアコン室外機	売却	株式会社 会津丸三
エアコン室内機	売却	株式会社 会津丸三

・建設副産物の処理方法

建設副産物	処 理 方 法				積算上の施設名称（※1）
木くず	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 中間	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(株) ウエステック

注：積算上の施設（※1）は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。
処理施設については、監督員の承諾を得ること。また、処理施設が積算上の施設と異なる場合でも設計変更の対象とはしない。

※完成図書をA3版二つ折り製本(2部)で完成時に提出すること。



機器表（新設） ※室外機～室内機（冷媒管共巻）：電源線EM-EEF2.0-2C・E2.0+制御線EM-CEE1.25□-2C

記号	名称	仕様	電気容量	台数	備考
⊙ AC 1	パッケージエアコン	天井カセット4方向 シングル（高効率）使用冷媒R32 冷房能力：10.0KW 暖房能力：11.2KW 付属品：多機能ワイヤードリモコン 室外機架台 H=300 スライドブロック ワイドパネル 1340×1020×12 防雪フード	3φ200V 圧縮機 1.9KW ファン（内）：0.094KW ファン（外）：0.07KW×1+0.07KW×1	1	

機器表（撤去）

記号	名称	仕様	電気容量	台数	備考
	石油カスタムヒーター（東芝製）	石油冷媒加熱式 型式 室内ユニット TH1-U130R 室外ユニット THR-130P30 冷媒 R22（2.3kg）	3φ200V	1	



会津若松市財務部公共施設管理課

福島県会津若松市東栄町3番46号

特記事項

A2→100%

A3→71%縮小

工事名称

河東農村環境改善センター生活改善研修室冷暖房設備改修工事

設計年月

令和7年5月

図面番号

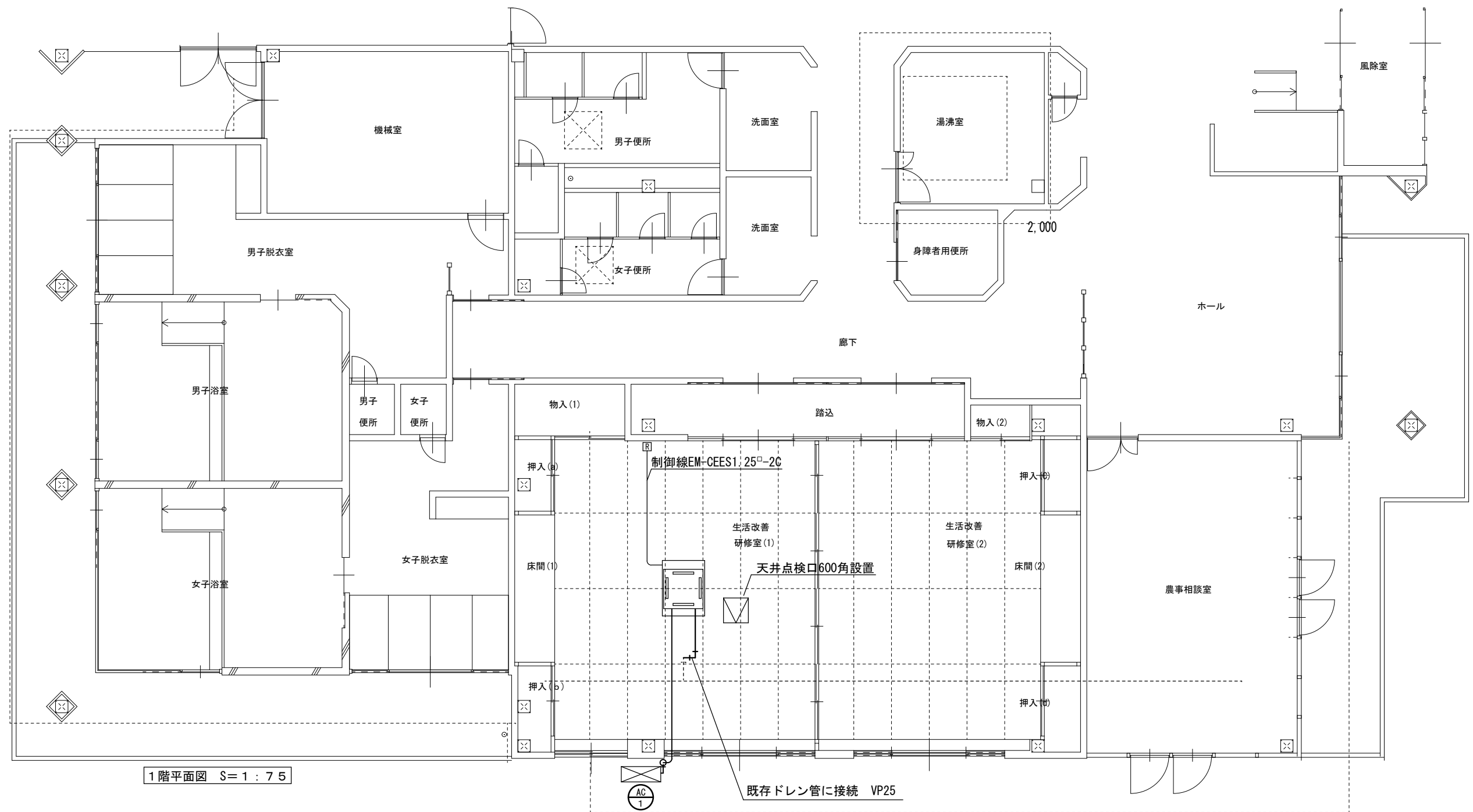
図面名称

特記仕様・機器表・平面図

縮尺

S=1:300

2/5



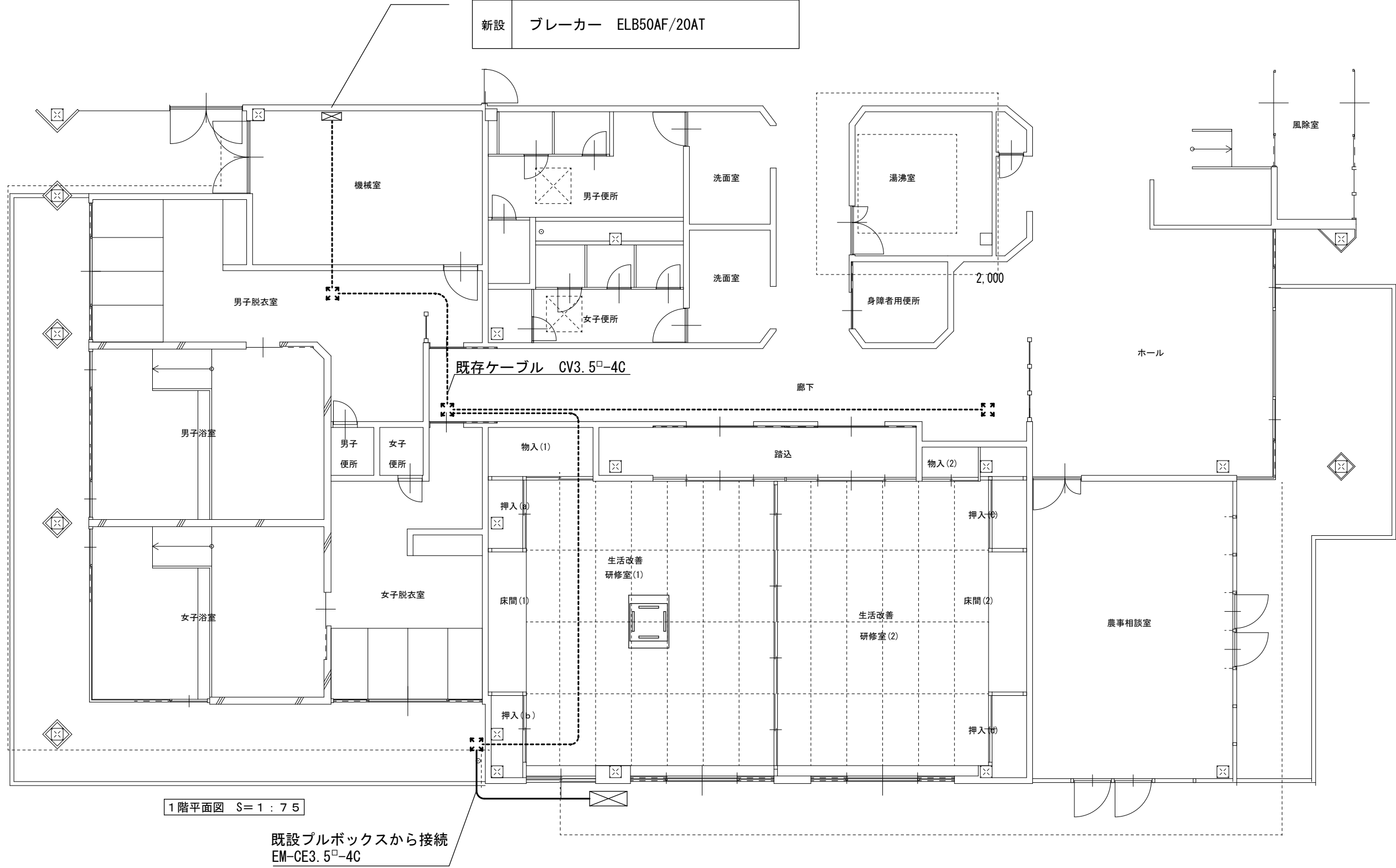
冷媒管リスト	
液管 φ	ガス管 φ
9.52	15.88

※室外機～室内機（冷媒管共巻）：電源線EM-EEF2.0-2C・E2.0+制御線EM-CEES1.25□-2C



動力盤改修

撤去	ブレーカー MCB50AF/30AT 低圧進相コンデンサ
新設	ブレーカー ELB50AF/20AT



1階平面図 S=1:75

既設プルボックスから接続
EM-CE3.5□-4C



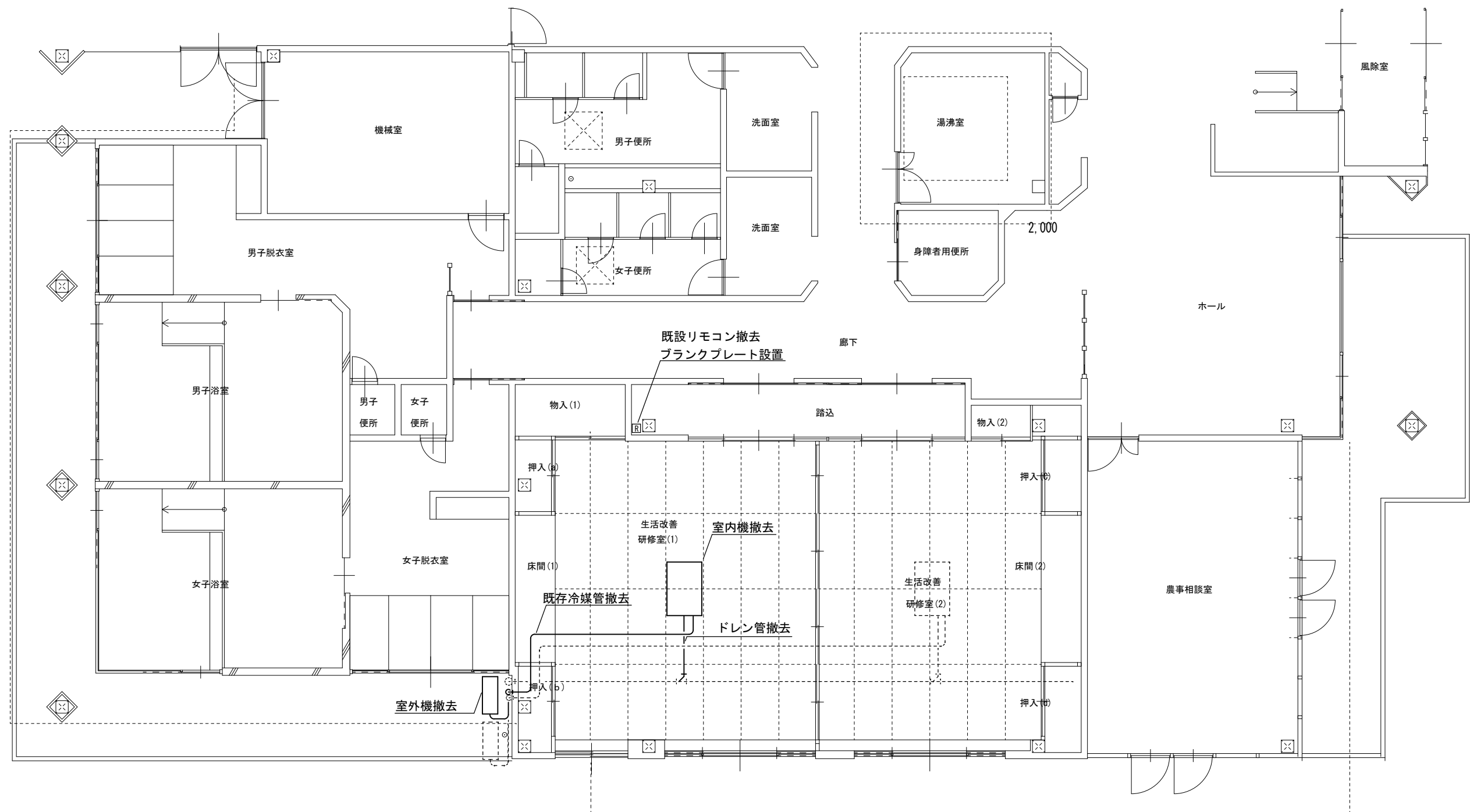
会津若松市財務部公共施設管理課
福島県会津若松市東栄町3番46号

特記事項
A2→100%
A3→71%縮小

工事名称	河東農村環境改善センター生活改善研修室冷暖房設備改修工事
図面名称	電気設備図

設計年月	令和7年5月
縮尺	S=1:75

図面番号
4/5



撤去工事

- ・エアコンの撤去（冷媒ガスR22は回収し、破壊処理を行う）
- ・冷媒管、ドレン管の撤去
- ・押入内で油配管φ8をプラグ止め

